

# 唐桑小・月立小 リモート交流学習実施計画

## 「気仙沼の魅力を再発見！」

### ～つながっている 山・川・海～

2.7.15 月立小学校

#### 1 ねらい

- (1) 海辺の自然とカキの養殖体験等を学習する唐桑小の児童と山里の自然や暮らしを学習する月立小の児童が、それぞれの地域をフィールドとした今年度の自己の課題を伝え合い、共有することによって、自然環境に対する見方を広げ、山・川・海をつながりを意識した学習に深めていく見通しをもつことができる。
- (2) コロナ禍でも、情報機器を活用することによって学習を広めることができることに気づき、それを効果的に活用する能力の向上を図る。
- (3) 同年代の児童同士の対話を通して、自然との共生・環境保全の大切さについての思いを深め、山側と海側のそれぞれの立場から協働によりSDGsの達成を図る意欲をもつことができる。

#### 2 日 時

令和2年7月21日(火) 13:40～14:30 (5・6校時) ☆総合2

#### 3 場 所

唐桑小学校6年教室, 月立小学校5・6年教室

#### 4 対 象

唐桑小	5年児童	14名	(5年担任)
	6年児童	10名	(6年担任)
			※主幹, 教務
月立小	5年児童6名, 6年児童5名	計11名	(5・6年担任)
			※主事, 教頭

#### 5 学習の流れ 別紙1

#### 6 準備物

- ・ 児童・・・ 筆記用具, メモ用紙, 手書きの名札, 相手に見せたい物等
- ・ 教師・・・ パソコン, ウェブカメラ, モニター, スピーカー 等

#### 7 評 価

- ・ 今年度の自己の課題を伝え合い、共有することによって、自然環境に対する見方を広げ、山・川・海をつながりを意識した学習に深めていく見通しをもつことができたか。 【気仙沼ESD/情報の読解力】
- ・ 情報機器を活用した学習に意欲的に取り組むことができたか。【気仙沼ESD/科学的思考力と挑戦する心】
- ・ 自然との共生・環境保全の大切さについての思いを深め、山側と海側のそれぞれの立場から協働によりSDGsの達成を図る意欲をもつことができたか。 【気仙沼ESD/協働して価値を生み出す感性と志】

5 学習の流れ 別紙1

予想時間	学習活動	活動のねらい, 配慮事項等
13:40 ~ 5分	<p>1 はじめの会</p> <p>① 挨拶「よろしくお願いします」</p> <p>② 交流学习の流れの確認とねらいの説明</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・それぞれの教室にパソコン等の準備</li> <li>・進行は月立小が行う。</li> <li>・各校の担任や関係職員の紹介も行う。</li> </ul>
13:50 ~ 40分	<p>2 今年度の自己の課題等を伝える</p> <p>(1) 自分が取り組もうとしていることや今年度取り組んだ活動について相手の学校の児童に伝え、質問やアドバイスを受ける。</p> <p>唐桑小→4グループ 月立小→4グループ 唐桑小5年生→2グループ (発表の前に自分の名前を話す)</p> <p>※山についての講話やカキ養殖体験など、今年度になって行った体験学習から相手校に伝えたいことなども含める。</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>質問や感想, 補足, もっと聞きたいことなどが発表に対する考えをもち, それに答えたり補足したりすることで, お互いの学習についての理解を深め, さらに相手の話を聞いて自分の考えを広げていくようにする。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・それぞれの学びを教え合うような機会とする。</li> <li>・発表会形式にならないようにする。</li> <li>・自分の考えを自分の言葉で話すことができるように, 明るく和やかな雰囲気作りを行う。</li> <li>・相手校への質問や自分の研究を深めるために相手校の体験学習の時に調べてもらいたいことなどを事前に考えさせておき伝えさせる。</li> <li>・相手に見せたいものなどがあれば準備させておく。</li> <li>・5年生が質問をする機会を設けるなど全員が自信をもって話し合いに参加できるようにする。</li> </ul>
14:30 ~ 10分	<p>3 もっと山と海がつながった学びにするために自分たちができることを話す。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・もっと海(山)のことを知るように総合をがんばる。</li> <li>・山や川の様子をビデオにとって唐桑小におくる。</li> <li>・海の活動の写真をとってもらう。</li> <li>・分からないことを電話で質問し合う。</li> <li>・もう一度リモートでつながる。etc.</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後一緒にやってみたいこと, 自分の取組への意欲等, 次につながることを考える。</li> <li>・SDGsのNo.14とNo.15にそれぞれが取り組んでいることに触れ, お互いがつながる必要があることに気付かせ, 協働で課題を解決していく意識をもたせる。</li> <li>・12月の交流会を明示することによって, それまでの自分たちの取組をよりよくしていこうとする意欲をもたせる。</li> </ul>
14:35 ~ 5分  14:40	<p>4 感想発表(各学級1名)</p> <p>5 担任の先生方から</p> <p>6 終わりの挨拶</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・唐桑小6年, 5年, 月立小5・6年から各1名</li> <li>・各担任から総括</li> </ul>

# 八瀬川体験学習実施計画 ～八瀬パラダイス計画～

R2.7.14

## 1 ねらい

八瀬川をフィールドにした体験学習を通して、地域の自然の素晴らしさと地域の人々につながることの心地よさを実感させ、ふるさと八瀬に誇りをもつとともに八瀬のよさを大切に守っていかうとする意欲をもつ。

### (1) 安全教育として

川にはどんな危険があるのか等、川の流域に住むからこそ気をつけなければならないことを知る（本年度プールの授業がないことから、水の事故防止を図る指導の機会とする）。

### (2) 環境教育として

八瀬川の生き物調査や八瀬川の自然観察を行い、八瀬川の豊かさを知る。また、山と海をつなぐ川の役割についてさらに深く考えるきっかけとする。

### (3) 志教育として

保護者や地域の方の子供の頃の遊びを一緒に体験することによって、思いを共有し、知識が豊富でたくましい大人の姿にあこがれを感じる。

## 2 日時

令和2年8月3日(月) 9:00～12:10(給食なし) 【生活科3, 総合的な学習の時間3】

※予備日 8月5日(水)(給食なし)

3 場所 旧校舎前の八瀬川・旧校舎校庭 (トイレは旧校舎トイレを使用)

4 講師 地域人材2名, 保護者の皆さん, こだま隊のみなさん etc.

5 内容 別紙参照

6 準備物  
児童 : おにぎり, 水筒, 巻きタオル(バスタオル), ゴーグル, 紅白帽, 水着,  
運動着長袖長ズボン, 軍手,  
ぬれてもよい運動靴またはアクアシューズ(ビーチサンダルは×)  
保護者 : 食材(野菜等), 食器, 調理用具等, 浮き輪(数個),  
焼き台( 個), 炭( ), 土囊  
学校 : ブルーシート2(座席用1:旧校舎)(魚つかみ取りプール用1:川)  
テント2(旧校舎), 小テント1(川岸)  
救急バック, 拡声器, 生物観察用グッズ(バケツや箱めがね等), カメラ,  
コロナ対策衛生グッズ(石けん, 除菌シート, 消毒液)  
ゴミ袋(燃えるゴミ)  
長机を数個?

## 7 服装・持ち物

- ・ 水着の上に運動着長袖, 運動着長ズボン(虫刺され防止, 川での転倒時のけが防止)
- ・ ぬれてもよい運動靴またはアクアシューズ(ビーチサンダルは×)
- ・ 巻きタオル(バスタオル),

5 内容

R2.7.10 案

8:10 児童登校  
8:15 ~ 1 校時目  
9:05 八瀬川へ移動

時	活動	内容	留意点	準備物
9:30	開会式 司会：教務	① 挨拶 (6年児童) ② 校長先生のお話 ③ 講師紹介 (教頭) ④ 今日のねらいの確認 (高担任) ⑤ 開始	川岸にて ◎学年毎に整列	拡声器
9:40	安全教育 「川には危険がいっぱい！」 講師：消防士の保護者の方	・川水は最近がいっぱい ・子どもだけでは行かない ・川の危険箇所 ・川の中で転んだらどうするか ・水による事故防止の指導	◎安全指導をしていた だく。	
9:55	環境教育 「八瀬川の生き物探し と自然観察」 講師：地域人材2名	①全体指導：地域の方から八瀬の川 についての話を聞く ・どんなところに気を付けてみたら いいのか？(山と川の境、草の 茂み、川の流れ、石の様子等) ・指標生物について ②学級のテーマ毎の活動 1・2年生「 」 3・4年生「 」 5・6年生「 」	◎「生き物」「山と川の 関係」「地質や地形」の 観点を説明いただく。 ◎全体指導の後、学級 毎のねらいのそって、 学担が児童を指導する。 高学年は川のゴミに も目を向けて！	シャーレ 虫めがね 箱めがね
10:30	志教育 「大人と一緒に川で遊 んでみよう」 講師：保護者の 皆さん 地域人材2名	①1～4年生 活動場所：下流の橋付近まで 活動内容：生き物観察、石の観察 川遊び、いろいろな石 探し、川の水の速さ調 べ、魚を捕獲 ②5・6年生 活動場所：上流の学校前バス停の 西側まで 活動内容：川を歩く、森林の観察、 深いところでの水遊び 魚を捕獲		浮き輪
11:15	つかみ取り・スイカ割 り	①魚のつかみ取り ②スイカ割り	旧校舎校庭	
11:30	昼食	①八瀬でとれた野菜を食べる	旧校舎校庭 ◎八瀬ではおいしい野 菜もとれることを実感 させる	各自おにぎり 水筒
12:40	閉会式	①感想発表(低・中・高1名ずつ) ②保護者代表の方のことば ③お礼の挨拶 ④閉会	旧校舎校庭にて	拡声器
12:50	後片付け	1～4年は学校に向かう。 高学年はできるところまで片付けを 手伝う(13:10まで)。		

13:15 学校着 着替え等  
13:25 ~ 5 校時 (全学年5校時限)  
14:30 下校